

運び屋 (2018)

THE MULE

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2019/03/08

公開情報 ワーナー

映倫 G

【解説】

巨匠クリント・イーストウッドが「グラン・トリノ」以来となる監督・主演で贈る実録犯罪ドラマ。大量の麻薬の運び屋として逮捕されたのは、著名な園芸家でもあった孤独な老人だったという前代未聞の実話をモチーフに、仕事一筋だった主人公が、思いがけずメキシコの麻薬組織に雇われ、運び屋という危険な犯罪に手を染めたことで、いつしか自らの人生と改めて向き合わざるを得なくなるさまを、長年顧みてこなかった家族との関係とともに、ユーモラスなタッチを織り交ぜ描き出す。共演はブラッドリー・クーパー、アンディ・ガルシア、ダイアン・ウィースト。

退役軍人のアール・ストーンはデイリリーというユリの栽培に情熱を燃やし、園芸の世界では一目置かれる存在だったが、その代償として家族をないがしろにしてしまい、90歳になろうとする今は家族との間に埋めがたい溝を抱え、孤独な日々を送っていた。やがて農園の経営も行き詰まり途方暮れるアール。そんな時、“車の運転をするだけで大金がもらえる”という仕事を紹介される。最初は荷物の中身を知らずに運んでいたアールだったが、ほどなくそれが大量のドラッグであることに気づく。それでも90歳の老人が疑われることはほとんどなく、順調に仕事をこなしていくアールだったが…。

【クレジット】

監督	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood	
製作	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood	
	ティム・ムーア	Tim Moore	
	クリスティーナ・リヴェラ	Kristina Rivera	
	ジェシカ・マイアー	Jessica Meier	
	ダン・フリードキン	Dan Friedkin	
	ブラッドリー・トーマス	Bradley Thomas	
製作総指揮	アaron・L・ギルバート	Aaron L. Gilbert	
原案	サム・ドルニック	Sam Dolnick	
脚本	ニック・シェンク	Nick Schenk	
撮影	イヴ・ベランジェ	Yves Belanger	
プロダクションデザイン	ケヴィン・イシオカ	Kevin Ishioka	
衣装デザイン	デボラ・ホッパー	Deborah Hopper	
編集	ジョエル・コックス	Joel Cox	
音楽	アルトゥロ・サンドヴァル	Arturo Sandoval	
出演	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood	アール・ストーン
	ブラッドリー・クーパー	Bradley Cooper	コリン・ベイツ
	ローレンス・フィッシュバーン	Laurence Fishburne	

マイケル・ペーニャ	Michael Pena	
ダイアン・ウィースト	Dianne Wiest	メアリー
タイッサ・ファーマガ	Taissa Farmiga	
アリソン・イーストウッド	Alison Eastwood	アイリス
アンディ・ガルシア	Andy Garcia	レイトン
イグナシオ・セリッチオ	Ignacio Serricchio	
リチャード・ハード	Richard Herd	
ロボ・セバスチャン	Lobo Sebastian	
マニー・モンタナ	Manny Montana	
ノエル・G	Noel G.	
ローレン・ディーン	Loren Dean	
ヴィクター・ラサク	Victor Rasuk	
クリフトン・コリンズ・J r	Clifton Collins Jr.	
ロバート・ラサード	Robert LaSardo	
ユージン・コルデロ	Eugene Cordero	